

2015年7月17日

役員、代議員、調査研究委員会委員長、ならびに関係者 各位

社会ニーズ対応推進委員会
委員長 栗山茂樹

前略 社会ニーズ対応推進委員会は、理事会の補佐機関として、建築学及び関連分野総体の学術的知見を根拠とした政策決定への助言、社会や産業に対する行動規範の根拠となる知見の提供など、社会と積極的に関わる調査研究活動の推進を図ることを目的とし、当面取り組むべきテーマとして次の5つの課題に取り組んでおります。

- 1) サステナブル社会の構築に寄与するもの
- 2) ニューフロンティア開拓に寄与するもの
- 3) 建築・都市再生モデルの構築に寄与するもの
- 4) 住環境における安全・安心の提供に寄与するもの
- 5) 新時代の社会ニーズに対応できる人材の育成と育成環境の整備に寄与するもの

現在、傘下に3つの特別調査委員会を設置し活動しております。今後も、現代社会に生起あるいは生起が予測される諸課題に取り組むため、将来に向けて掘り起こすべき調査研究テーマがありましたらご提案をお寄せください。今後の議論の材料とさせていただきます。何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

早々

記

回答期限：2015年9月30日（水）

- 添付資料：1) [社会ニーズ対応推進委員会運営規程](#)
2) [特別調査委員会運営規程](#)
3) [学会組織図](#)
4) [2015年度活動中の特別調査委員会](#)
5) [特別調査委員会設置提案書フォーマット](#)

回答先：日本建築学会 事務局 小野寺

e-mail onodera@aij.or.jp TEL03-3456-2051 FAX03-3456-2058